



入札公告

計算科学研究機構施設管理業務について、下記のとおり一般競争入札（総合評価落札方式）に付します。

1. 競争に付する事項

- (1) 業務名 計算科学研究機構施設管理業務
- (2) 履行期間 平成23年4月1日から平成25年3月31日
(業務引継期間 平成23年3月8日～3月31日の間2週間以上)
- (3) 履行場所 兵庫県神戸市港島南町7-1-26 独立行政法人理化学研究所 計算科学研究機構

2. 競争参加資格

- (1) 独立行政法人理化学研究所契約事務取扱細則第5条の規定に該当しない者であること。
- (2) 独立行政法人理化学研究所競争契約参加資格又は国の競争参加資格（全省庁統一資格）のいずれかにおいて、平成22・23・24年度における役務提供「建物管理等各種保守管理」の競争参加資格の認定を受けていること。（会社更生法（昭和27年法律第172号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、独立行政法人理化学研究所が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。）
競争参加資格の認定がA等級であること。
- (3) 延床面積10,000㎡以上の研究施設（人文系を除く）の設備管理業務の実務経験を有すること。
- (4) 24時間常駐による運転監視業務の実務経験を有すること。
- (5) 仕様書に定める業務について役務提供できることを証明可能な者。

3. 入札手続等

- (1) 担当部署
〒351-0198 埼玉県和光市広沢2番1号
独立行政法人理化学研究所 契約業務部 契約第2課 電話048-467-7916 延(ノブ)
- (2) 入札説明書等の交付期間
平成23年1月25日（火）から平成23年2月23日（水）まで。
理研ホームページ「調達情報」を参照のこと。<http://choutatsu.riken.jp/r-world/info/procurement/>
- (3) 現場確認
平成23年2月8日（火）13時30分（予定）
参加希望の場合は、上記（1）宛、平成23年2月7日（月）15時00分までに事前に連絡すること。
現場確認への参加を必須とする。また、参加にあたり、会社概要及び2.（2）で指定する資格決定通知書の写し（但し、本件競争参加資格で指定するA等級を有していること）を提出することを条件とする。（もし、上記日程において参加できない場合には、平成23年2月16日（水）までに書面で連絡をすること。）
- (4) 入札書類の提出期限、提出場所及び方法
平成23年2月23日（水）までの9時30分から17時00分まで、上記（1）又は計算科学研究機構 経理課に持参すること。
- (5) 入札、開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法
平成23年3月7日（月）16時00分
独立行政法人理化学研究所 研究本館 3階 会議室（335/337号室）
（但し、郵送による入札書の受領期限は、平成23年3月4日（金）15時00分までとし、宛先は上記（1）とする。）

4. 総合評価落札方式に関する事項

(1) 総合評価落札方式の仕組み

本業務の総合評価落札方式は、標準点100点（技術資料のうち必須項目として分類されるものに付与する点数をいう。）に、加算点100点（技術資料のうち加算項目に分類されるものに付与する点数をいう。）を加えた評価結果に、当研究所が定める予定価格の制限の範囲内の入札価格を加味した評価値

を算出し、落札者を決定する方式とする。

なお、必須項目のうち、該当項目が一つでもかかった場合、競争参加資格は与えられないものとする。

(2) 評価項目

以下に示す項目を評価項目とする。

1) 必須項目

ア 実施体制

- ①本業務を実施する上での実施体制
- ②取扱責任者の保有資格
- ③雇用関係
- ④緊急体制
- ⑤設備管理要員の欠員が生じた場合の体制

イ 業務の実績状況

コジェネレーション施設における施設運転管理業務の実績があること。

ウ 業務の評価基準

国際標準規格 ISO9001 の認証取得はあるか。

エ 財務状況の評価基準

財務状況は安定しているか。

2) 加点項目

ア 業務の質

- ①受託業務の考え方
- ②作業手順書の遵守
- ③作業時の注意
- ④技術継承研修
- ⑤省エネルギー

イ 業務の改善提案

- ①業務改善の考え方と提案
- ②経費節約の考え方と提案
- ③緊急時の考え方と提案

ウ 資格及び教育

- ①施設運転管理に関する資格者の保有率。

(3) 評価の方法

入札参加者の提出した技術資料に係る評価項目の評価結果と、当研究所が定める予定価格の制限の範囲内の入札価格により、次のとおり算出する。

$$\text{評価値} = \{ (\text{標準点} + \text{加算点}) / (\text{入札価格}) \}$$

(4) 落札者の決定方法

次の要件に該当する者のうち、上記(3)によって算出された評価値の最も高い者を落札者とする。

- 1) 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- 2) 上記4.(2)に示す必須項目の要件を全て満たしていること。

なお、落札となるべき評価値の者が2人以上あるときは、当該入札者にくじを引かせることにより落札者を決定する。また、入札参加資格のない者の行った入札及び入札条件に違反した者の入札は、無効とする。

5. その他

(1) 入札保証金及び契約保証金 免除

(2) 落札者の周知方法

落札者の決定と同時に、入札会場で入札者全員に口頭で周知する。

(3) 契約書の作成の要否 要

(4) 詳細は入札説明書による。

以上